

とくていぎのう ごうひょうかしけん じつぎしけん れい 特定技能 2号評価試験（実技試験）の例

※試験は、C B T方式(コンピュータ・ベースド・テストイング) で 行われ、
コンピュータを使用して出題、解答(選択式及び数字入力式)するもので、
受験者は、コンピュータの画面に表示される問題に画面上で解答します。

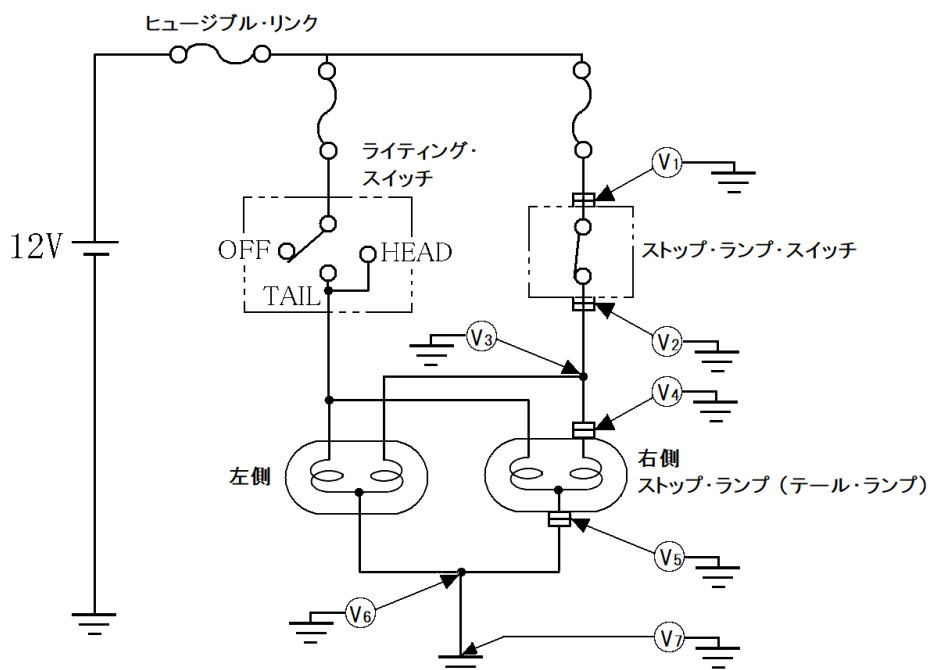
問題 1

右側のストップ・ランプとテール・ランプが暗いという不具合が発生している自動車について、回路図を見ながら「右側のストップ・ランプ回路の電圧値を測定し、その結果に基づく良否判定と故障診断」を行いなさい。

『不具合車両』



『回路図』



問1

ストップ・ランプ点灯中のV1の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V1の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値 (V)	良否判定
V 1 - アース	12.00	1 (良)

問2

ストップ・ランプ点灯中のV2の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V2の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値 (V)	良否判定
V2ーアース	12.00	1 (良)

問3

ストップ・ランプ点灯中のV3の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V3の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値 (V)	良否判定
V3ーアース	12.00	1 (良)

問4

ストップ・ランプ点灯中のV4の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V4の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値 (V)	良否判定
V4ーアース	12.00	1 (良)

問5

ストップ・ランプ点灯中のV5の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V5の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値 (V)	良否判定
V5－アース	6.00	0 (否)

問6

ストップ・ランプ点灯中のV6の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V6の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値（mV）	良否判定
V6－アース	0.0	1（良）

問7

ストップ・ランプ点灯中のV7の電圧を測定したサーキット・テストの写真から電圧値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、V7の電圧値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	電圧値（mV）	良否判定
V7－アース	0.0	1（良）

とい
問 8

これまでの測定結果から、右側のストップ・ランプとテール・ランプの不具合箇所を特定して、次の4つから1つを選びなさい。

- (1) ストップ・ランプ・スイッチの内部不良
- (2) 右側ストップ・ランプ（テール・ランプ）のバルブの内部不良
- (3) V5～V6間の抵抗増大
- (4) V6～V7間の抵抗増大

回答 (3) _____.

もんだい
[問題 2]

かくとい てじゅん したが
各問の手順に従って、コンプレッション・ゲージによるエンジンの圧縮
あつりよく そくてい おこな きじゅん ち ひょう み
圧力の測定を行い、基準値表を見ながらシリンダの良否判定を行いなさい。

ただし、電子制御式スロットル・バルブを用いていないエンジンを使用した
ものとしします。

『基準値表』

コンプレッションの基準値	1.1 MPa
コンプレッションの限度値	1.0 MPa
コンプレッションの気筒間差限界値	0.2 MPa

とい
問 1

あつしゅくあつりよく そくてい おこな さい
コンプレッション・ゲージによるエンジンの圧縮圧力の測定を行う際の

てじゅん したが ただ つぎ えら
手順に従って、正しいものを、次の2つから1つを選びなさい。

- (1) エンジンは冷機状態とする。
れい きじょうたい
- (2) エンジンを暖機運転する。
だん きうんてん

回答 (2)

とい
問 2

あつしゅくあつりよく そくてい おこな さい
コンプレッション・ゲージによるエンジンの圧縮圧力の測定を行う際の

てじゅん したが ただ つぎ えら
手順に従って、正しいものを、次の2つから1つを選びなさい。

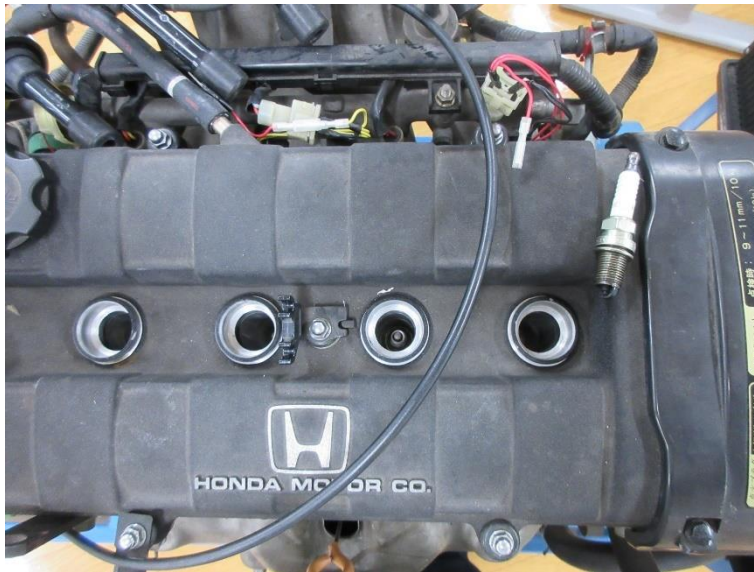
- (1) 測定する前に、インジェクタのコネクタを抜くなどして、燃料の噴射を
そくてい まえ ぬ ねんりょう ふんしゃ
停止させる。
ていし
- (2) 燃料が噴射する状態のままとする。
ねんりょう ふんしゃ じょうたい

回答 (1)

問3

コンプレッション・ゲージによるエンジンの圧縮圧力の測定を行う際
の手順に従って、正しいものを、次の2つから1つを選びなさい。

- (1) 測定するシリンダのスパーク・プラグだけを外す。



- (2) すべてのシリンダのスパーク・プラグを外す。



回答 (2)

問^{とい}4

コンプレッション・ゲージによるエンジンの圧縮^{あつしゆくあつりよく}圧力の測定^{そくてい}を行^{おこな}う際^{さい}の手順^{てじゆん}に従^{したが}って、正^{ただ}しいものを、次^{つぎ}の2つから1つを選^{えら}びなさい。

- (1) スロットル・バルブ^{ぜんかい}を全開にする。



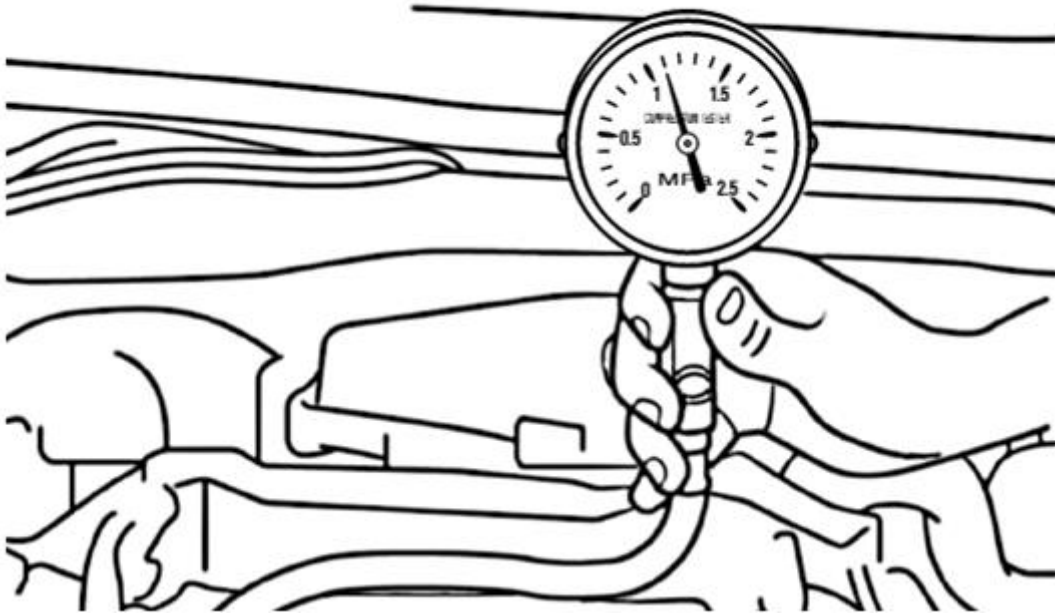
- (2) スロットル・バルブ^{ぜんべい}は全閉にする。



回答 (1) _____

問5

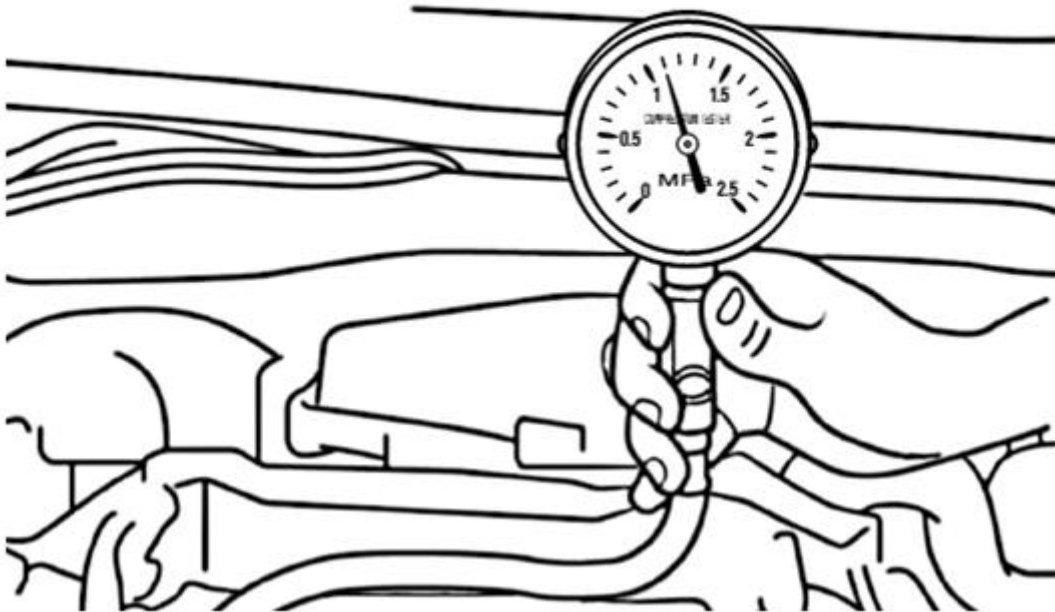
1 番シリンダの圧縮圧力を測定したコンプレッション・ゲージの写真から測定値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、その数値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	圧縮圧力（MPa）	良否判定
1 番シリンダ	1.1	1（良）

問6

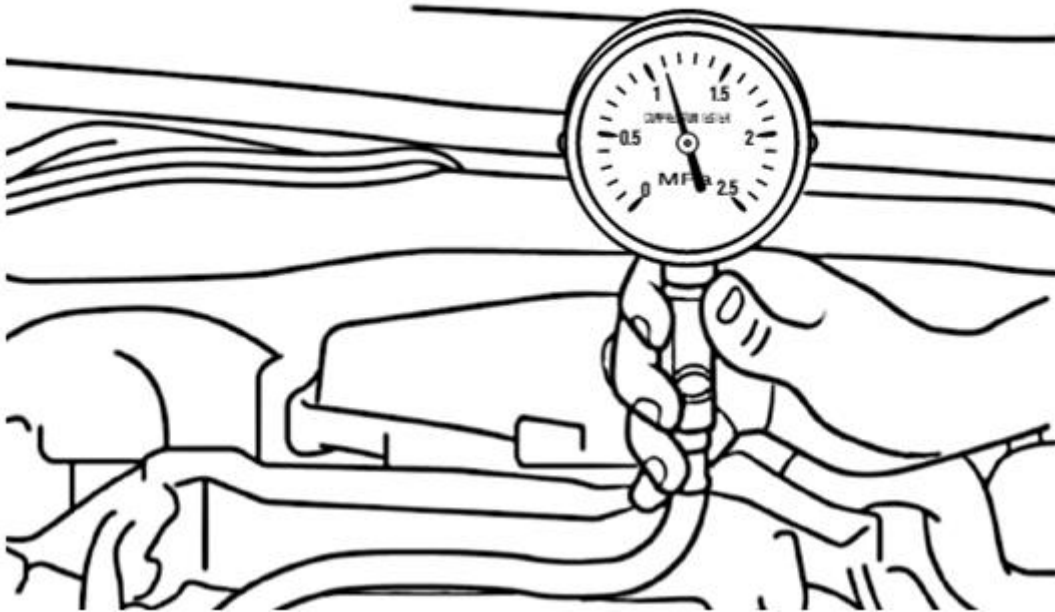
2番シリンダの圧縮圧力を測定したコンプレッション・ゲージの写真から測定値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、その数値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	圧縮圧力（MPa）	良否判定
2 番シリンダ	1.1	1（良）

問7

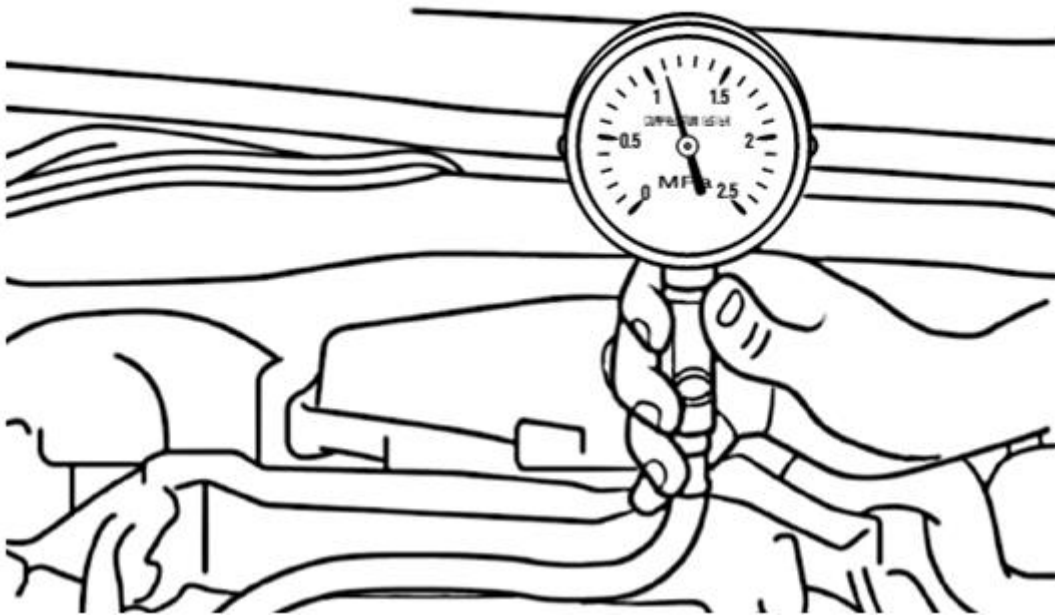
3番シリンダの圧縮圧力を測定したコンプレッション・ゲージの写真から測定値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、その数値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	圧縮圧力（MPa）	良否判定
3 番シリンダ	1.1	1（良）

問8

4番シリンダの圧縮圧力を測定したコンプレッション・ゲージの写真から測定値を判断し、数値を解答欄に入力しなさい。続いて、その数値の良否判定を行い、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定部位	圧縮圧力（MPa）	良否判定
4 番シリンダ	1.1	1（良）

問9

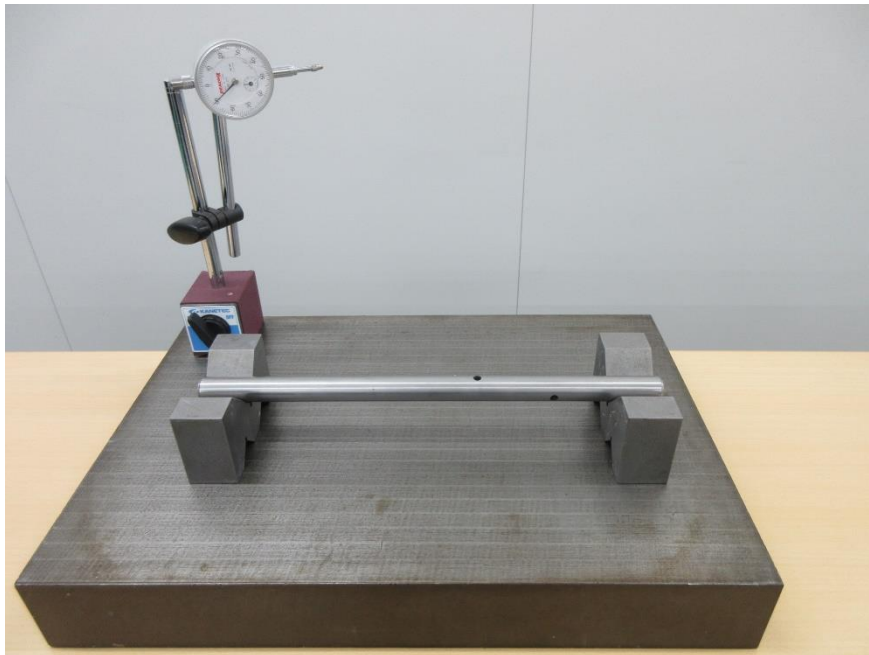
これまでの測定結果から、気筒間圧力差の最大値を計算して、計算値を
解答欄に入力しなさい。続いて、その数値の良否判定を行い、その結果が
良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。

計算項目	計算値（MPa）	良否判定
気筒間圧力差の最大値	0	1（良）

もんだい
【問題3】

シフト・フォーク・シャフトについて、各問の^{かくとい}手順^{てじゅん}に従^{したが}って、シャフトの^ふ振れ^{そくてい}を測定し、^{きじゅん}基準値^{ちひょう}表^みを見ながら^{りょうひはんてい}良否判定^{おこな}を行いなさい。

つづ^{つづ}いて、シフト・フォーク・シャフトの^ま曲がり^{もと}を求めなさい。



『基準値表』

シフト・フォーク・シャフトの振れ	0.02 mm 以下
------------------	------------

とい
問1

ダイヤル・ゲージによるシフト・フォーク・シャフトの^ふ振れ^{そくてい}の測定^{おこな}を行^うう
さい^{さい}の^{てじゅん}手順^{したが}に従^{ただ}って、^{ただ}正しい^{つぎ}ものを、次の2つから1つを選^{えら}びなさい。

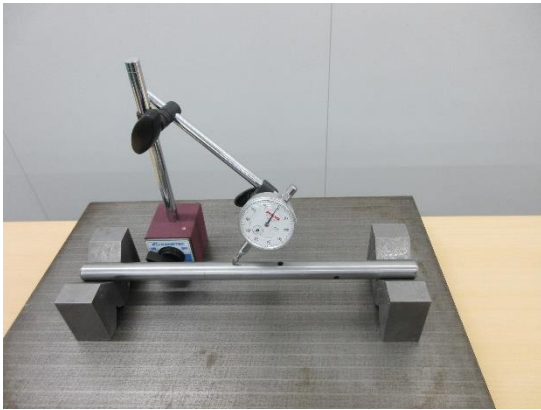
- (1) シフト・フォーク・シャフトを^{せいそう}清掃する。
- (2) シフト・フォーク・シャフトはそのま^{じょうたい}まの^い状態^じを維持する。

回答 (1) _____.

問2

シフト・フォーク・シャフトの振れの測定を行う際のダイヤル・ゲージの測定子のセットの仕方として、正しいものを、次の4つの写真から1つを選ばない。

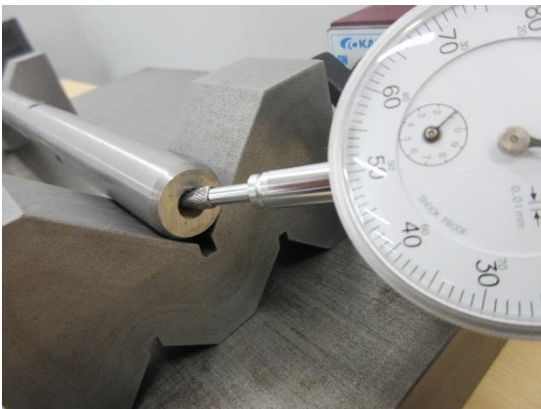
(1)



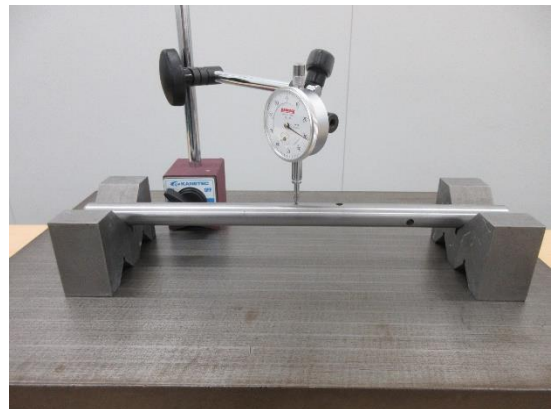
(2)



(3)



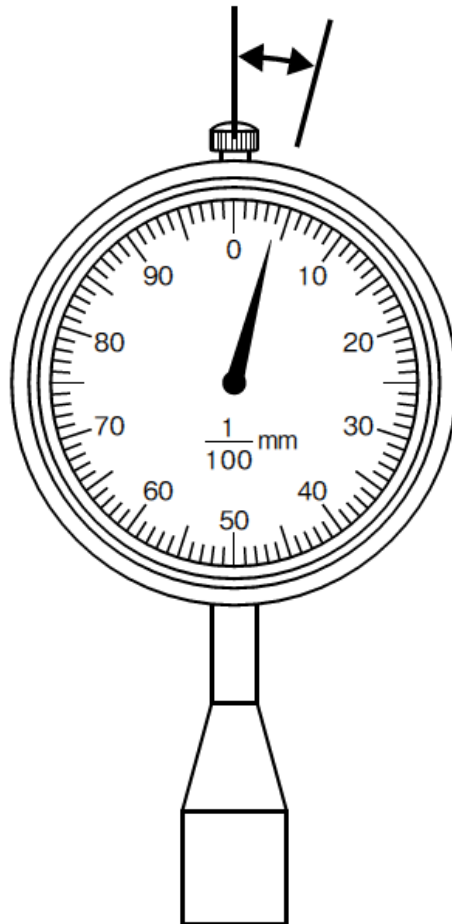
(4)



回答 (4) _____.

問3

シフト・フォーク・シャフトの振れの測定をしたダイヤル・ゲージのイラストから測定値を読み取り、数値を解答欄の振れに入力しなさい。続いて、その結果が良の場合は1を、否の場合は0を解答欄に入力しなさい。



測定項目	振れ (mm)	良否判定
シフト・フォーク・ シャフトの振れ	0.04	0 (否)

問^{とい}4

これまでの測定結果^{そくていけっか}から、シフト・フォーク・シャフトの曲^まがり^{もと}を求め、その数^{すう}値^ちを解答欄^{かいとうらん}の曲^まがり^{にゅうりよく}に入^い力^{りき}しなさい。

測定項目	曲がり (mm)
シフト・フォーク・ シャフトの曲がり	0.02